

トイ・ポスト



No. 155

発行日：2025 年 6 月 18 日 発行者：特定非営利活動法人おもちゃの図書館全国連絡会 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 2-25-11

電話 03-6807-8813 Fax 03-6807-8863 E-mail: renrakukai@toylib-jpn.org HP: <http://www.toylib-jpn.org/>

「おもちゃ図書館」は「楽しい」「うれしい」笑顔が生まれるところ

「おもちゃ図書館」には、子どもたちに大人気の「アンパンマン」のおもちゃや絵本があります。初めて来館し不安げな子どもたちも「アンパンマン」のおもちゃを見つけるとぱあっと笑顔になります。作者のやなせたかしさんのエッセーで『人間が1番嬉しい事はなんだろう？長い間僕は考えてきた。そして結局、人間が1番嬉しいのは、人間を喜ばせることだということになりました。』という一節を読んだ時、おもちゃ図書館のボランティアさんたちの気持ちにぴったり!と思いました。子どもたちのうれしい顔、お母さん、お父さんの笑顔に出会いたいと思い、開館の準備をし、子どもたちと一緒に遊び笑い、お母さんたちの話に耳を傾け「うれしい話」は一緒に喜び、「悩んでいる話」には、力になりたいと思い、笑顔で「またきてね!」と送り出す。みんなでおもちゃを片付け、喜んでくれてよかったね!とボランティアさんたちも笑顔になる。おもちゃ図書館にいつもみられる光景です。私たちボランティアにとって、子どもたち、親たちに喜んでもらえることが、一番嬉しいことであり、活動を続けていく大きなエネルギーとなっています。

「おもちゃ図書館」の魅力は、「おもちゃ」と「ともだち」。子どもから、親たち、若者も高齢者も障害のある人も外国籍の人も一緒に遊びつながりあう場であり、心豊かな育ちあいの場です。しかし、残念ながら「おもちゃ図書館」と出会えていない子どもたちが、たくさんいます。「ここにおもちゃ図書館があるよ。たくさんのおもちゃと一緒に遊ぶ友だちにであえるよ。だから遊びにおいで!」そして「ボランティアに参加しませんか」と伝えていくためにも、もっともっと「おもちゃ図書館」の存在を知らせると共に、私たちの地域に「おもちゃ図書館」をつくりたいと思う仲間たちをふやしていきたいですね。

最後に、いつもおもちゃ図書館活動を応援してくださる日本おもちゃ図書館財団様をはじめ、様々な企業のみなさんや賛助会員のみなさんに感謝いたします。これからも子どもたちの「楽しい」「うれしい」笑顔が生まれる「おもちゃ図書館」を続けていきましょう。



2025 年（令和 7 年）6 月

認定特定非営利活動法人おもちゃの図書館全国連絡会

理事長 鈴木 訪子

山科直治記念 文化・スポーツ・レジャー活動支援助成事業

一般財団法人日本おもちゃ図書館財団の「山科直治記念 文化・スポーツ・レジャー活動支援助成事業」は、おもちゃ図書館の運営充実と活性化をはかるとともに、子どもの遊びが潤いのある豊かなものになることを目的として実施されています。対象は、おもちゃの図書館全国連絡会の会員、対象事業は①文化活動（観劇、観賞会、料理教室、音楽教室、コンサート等）②スポーツ活動（スポーツ教室、スポーツ観戦、旅行、遠足等）③レジャー活動（お楽しみ会、クリスマス会、誕生日会、謝恩会等）となっています。2024年度（令和6年度）は、17館が助成を受けました。報告の一部をご紹介します。

☆☆静岡県おもちゃ図書館交流会

静岡県おもちゃ図書館連絡会

2024年9月29日(日)ハートぴあ清水にて、静岡県おもちゃ図書館連絡会の交流会を開催しました。午前の部「つみきのその」さんは四角い積木を使って、つみきあそびの出前をしてくださる遊びの達人で、数年前にも交流会で楽しく遊んだことがあり、今回も講師をお願いしました。「みんなでつみきを使って遊びましょう！」と題して積木でマンションを作ったり、ドミノ倒しをしたり、参加したこどもたちはもちろん、大人も皆、会場いっぱいに笑い声が響き、遊びの原点を見た思いがしました。午後の部は、静岡県おもちゃ図書館連絡会の、静岡・浜松・富士・函南・焼津・菊川の各おもちゃ図書館が準備した手作りおもちゃのブースをめぐる、参加者がそれぞれに手作りの作品をつくりお土産にして持ち帰りました。最後は、浜松おもちゃ図書館の手作りの大型紙芝居と朗読、マリンバの演奏と重なり、参加者全員が物語の世界に魅了されました。「文化・スポーツ・レジャー活動支援助成金」をいただいたおかげで実現でき感謝申し上げます。

(函南おもちゃ図書館 久保稔子)



☆☆こばとの夏のお楽しみ会

東京都中央区 こばとおもちゃのとしょかん

2024年7月21日(日)、福島より<なにぬの屋さん>をお招きして、午前と午後の2回公演(別演目)を実施、10組25名、ボランティア15名が参加しました。

なにぬの屋さんにご案内いただきながら、お子さん達が演劇鑑賞に没入しやすく、かつバリアフリーに観られるように会場セッティングしました。午前公演では、布で作られたクラゲ、イカ等、海の仲間達が皆のところに遊びに来てくれて、大きな布が、ボランティアさんも協力して、皆の頭の上でウェーブ。亀さんのお話を布で作った紙芝居で楽しませて頂きました。午後公演は、お手玉遊びと一寸法師。なにぬの屋さんからご指名頂いたパパさんも鬼役を熱演してくださり、お子さん大喜びでした。赤ちゃんから高齢の方まで、日本語が母語でなくても、障がいのある人もない人も皆楽しめるお芝居でした。おもちゃ遊びは卒業した方も参加して下さいました。毎年見たいのリクエストも多く、今年度も9月の開館日にお呼びしております。(土屋康子)



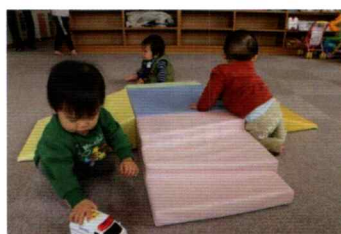
能登半島地震 被災地域の支援について

2024年1月1日発生した能登半島地震では、石川県輪島市、七尾市のおもちゃ図書館は、それぞれ地域全体が大きな被害を受けましたが、少しずつ活動を再開し、地域においてご自身たちも様々な支援にあたってきました。2025年3月、能登半島地震の被災地支援として全国連絡会に寄せられた支援募金をもとに、子どもたちの遊びの環境整備に使ってもらおうと、輪島市と七尾市の保育園や幼稚園、居場所活動など11団体に助成を行いました。地震や水害で失ったおもちゃや絵本の補充や、卒園式の備品購入、イベントの開催など、有意義に活用していただいております。子どもたちの笑顔いっぱいの写真を添えて報告書が届きました。子どもたちの笑顔が、親たち、地域の人たちを元気にし、被災地の復興のエネルギーになることを願っています。

☆報告が届いていますので、以下一部をご紹介します。

【輪島市子育て支援センター・児童センター】

はいはいアスレチックマットとプラズマカーを購入して、子どもたちの遊び場の整備を行いました。「はいはいアスレチックマットは、0歳から2歳までの子どもたちと家族が集ううさちゃん広場のイベントで使用しました。お母さんに応援され笑顔でアスレチックマットを登り下りを楽しむ姿が見られました。プラズマカーでは、小学1年生～6年生を対象に、くねくねレースを行いました。初めは1対1のレースでしたが、盛り上がった子どもたちからの提案で、リレー式のレースを行いました。それぞれのチームを応援する歓声上がり、大盛況でした。



【輪島市・和光幼稚園】

和光幼稚園では、「いもとようこの昔話全12巻」「いもとようこの世界昔話」「12カ月のしかけえほん(行事)」「ビッグブック 100かいだんのいえ」などのたくさんの絵本を購入、子どもたちに人気のようです。「職員による読み聞かせや、園児一人ひとりが興味のある絵本を手に取り、楽しそうに絵本を見たり、物語を読んだりする姿が見られています。」



【七尾市・NPO 法人ぽっかぽか 親子ふれあいランド】

今回の助成では、4月27日の「春のわくわくフェスティバル」開催の費用として、パフォーマンスショーの謝礼、おもちゃやくじ、工作材料購入費、お菓子やジュースの購入などにあてました。「参加者が大人・乳幼児・小中学生あわせて197名にも及び、その多さに主催側も驚いた」「子どもの日を迎え、親子で楽しい一日を過ごせたと多くの参加者に喜んでもらえた」「子どもたちの笑顔をたくさん見ることができて、ボランティアスタッフも笑みがこぼれた」など、嬉しい報告が届きました。



どうぞよろしく！新入会員の紹介

新入会のおもちゃ図書館をご紹介します！最近では地域の子ども食堂、また個人宅など小規模で開設する親子のサロンの活動など、新しいタイプのおもちゃ図書館も増えてきています。おもちゃ図書館は「みんなちがってみんないい」ですが、新入会の皆さんの活動からは今求められているニーズが伝わってきますね。



☆☆おもちゃ図書館モモ(N0.806) 沖縄県今帰仁村

はじめまして。小さな村に開設させていただきました、ちいさなおもちゃ図書館モモです。平日はことばの相談室を開業しており、おもちゃ図書館モモの活動は、毎月第3土曜日の子ども食堂（子ども食堂ぷくぎ）の日や、不定期に地域の公民館を借りて行っています。令和5年度の開設当初には全国連絡会からおもちゃや絵本をたくさんいただきました。心から感謝申し上げます。また、最近では開設を聞きつけた地域の方々から寄贈があり、おもちゃ図書館の輪が広がりつつあります。地域の子どもたちや保護者、関係者の方々が思い思いにおもちゃや絵本に触れ、和やかに遊びかわりあっている様子に、「喜びいっぱい」「やる気いっぱい」感じているところです。これからも「みんなちがってみんないい」ホッとできる場所づくりを心がけていきたいと思っています。（比嘉江利子）



☆☆天橋園おもちゃ図書館(N0.810) 京都府宮津市

令和5年11月1日に、社会福祉法人北星会総合在宅支援天橋園の一角に「天橋園おもちゃ図書館」をオープンいたしました。北星会は宮津与謝地域で48年間、誰もが暮らしやすい地域づくりに貢献することを法人理念として、高齢者対象の介護サービスを中心に事業を行っています。地域の声を聴きながら、子育て支援の必要性を感じ、子育て世代の方々が気軽に立ち寄れて、高齢者と小さなお子様との交流が自然とできる場所を作り、地域の皆様の交流のきっかけとなることを願い「天橋園おもちゃ図書館」を開設いたしました。

おもちゃ図書館は、月～金曜日の9時30分～17時まで開館し、未就学の小さなお子様を中心に利用していただいております。昨年度は、地域のボランティア団体のお力を借りて、バルーンアート、腹話術などのイベントを、高齢者の皆様と一緒に楽しみました。また、お家で使わなくなった子供服などの回収ボックスを設置し、ご利用の方に気に入った子供服を1回につき5点までお持ち帰りいただけるようご案内もしています。子供服のリユース品を目当てに、遊びに来ていただけるご利用者も増えていきます。子育て世代の方々の居場所、地域の高齢者の方との交流の場として、開設当初の思いを更に膨らませて、たくさんの方に立ち寄っていただけるよう活動していきたいと思っています。（倉昭江）



☆☆ゆうあいはいおもちゃ図書館(N0.809)

山形県南陽市

「ゆうあいはいおもちゃ図書館」は、山形県南陽市の障がい児支援事業所「ゆうあいくらぶ」で月に1~2回、水曜日に開催されています。2023年12月に活動を開始し、県内におもちゃ図書館が1つしかなかったことから、広く地域に根付くことを目指し、障がいの有無にかかわらず誰もが参加できる場を目指してきました。1年が経ち、口コミで活動が広がり、お子さんの興味に悩む保護者の方々から無料で利用できる点が好評です。たくさんのおもちゃに目を輝かせる子どもたちの姿に、パパやママも自然と笑顔になります。また、同世代の保護者同士が子育ての悩みを共有する場としても活用されており、「もっと早く知りたかった」「また来ます」といった嬉しい声も届いています。地域とのつながりを大切に、誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場となるよう、今後も活動を続けていきます。ぜひ一度、遊びに来てみませんか？（小野）



☆☆ポミエおもちゃ図書館(N0.812) 埼玉県さいたま市

ポミエおもちゃ図書館は、2024年4月埼玉県さいたま市にオープンしました。毎月第2土曜日の10時から16時までの時間で開館しています。おもちゃ図書館を行っているのは、一時保育をしている保育園です。親子でおもちゃ図書館に遊びに来て、それがきっかけとなり一時保育を利用する方もいらっしゃいます。土曜日に開催しているので、初めて遊びに来るときはお子さんとお両親の3人でいらした方も、慣れてくるとお子さんとパパで遊びに来てくれるようになりました。パパたちは自分のお子さんだけでなく、他のお子さんとも遊んでくれるので人気者です。毎回お手伝いして下さるボランティアさんのおかげで、大人同士も打ち解け、会話も弾みます。これからも親子にとって居心地の良い場所になれるように活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（吉田雅美）



☆☆おもちゃ図書館つくし(N0.813) 群馬県前橋市

障がいがあってもなくても、楽しく有意義なひと時を過ごせる場所を目指し、令和6年4月に「おもちゃ図書館つくし」を開館しました。毎月第1土曜日にスタッフ2名で対応しています。最初は中々人が集まりませんでした。今では毎回10名程度の利用があります。「混んでいる公園に行けない」「休日なにをしてよいかかわからない」などさまざまなご家庭の悩みに耳を傾け、ほっと笑顔になれるようお手伝いしております。ここに来れば、大好きな太鼓が出来る！広いお部屋でダイナミックに遊ぶ！少しぐらい散らかしても怒られない！各自の楽しみ方は様々ですが、育児の悩みの共感したり、就園・就学先・福祉サービスの情報共有を行うなどすてきな場所になっています。（角田ちひろ）



「応援」「寄贈」ありがとうございます

☆日販よい本いっぱい文庫

「日販よい本いっぱい文庫」は、日本出版販売（株）様が、創立 15 周年を記念して 1964 年にスタートした社会貢献活動で、日本児童図書出版協会様と一緒に実施しています。毎年、児童書を発行している出版社に図書を寄贈していただき、全国の児童養護施設・母子生活支援施設・障害児支援施設・小児医療施設・おもちゃ図書館などにクリスマス時期に本をたくさん寄贈していただいています。おもちゃ図書館では、全国連絡会を通じて希望をとりまとめ、毎年約 100 館へ本を届けていただいています(2024 年度は 102 か所)。多くのおもちゃ図書館より報告とお礼が届きました。

【お礼のお便りや写真が届いているので一部ご紹介します】

いつもたくさんの本を贈っていただき、ありがとうございます。ちょうどクリスマスの時期なので、子どもたちには特別感がありとても喜ばれています。保護者の方たちも喜んで、じっくり選んでいます。小学生向けの本もいただけるのできょうだいの子たちも喜びますし、紙芝居やしかけ絵本は私たち保育士も読み聞かせて使わせていただきとても感謝しています。



☆（株）ビスモーゲン様からのレンタルアップ玩具

愛知県稲沢市の（株）ビスモーゲン様は、自動車販売会社などのキッズスペースへおもちゃをレンタルしている会社です。レンタルアップされたおもちゃを寄贈していただいて、毎回、田中斎社長自ら車におもちゃをいっぱい乗せ、直接届けてくださっています。希望を募り各地のおもちゃ図書館へ贈っていますが、毎回多数の希望があり、会員の皆さまに活用していただいています。自分たちではなかなか手の届かない高価な木のおもちゃなどをたくさん寄贈していただき、本当にありがとうございます。



☆（株）make 様からのマイバッグ

（株）make 様からのマイバッグ資材のご提供も今年で 8 回目となりました。「恒例イベント」として定着しているおもちゃ図書館も多く、また今年初めて応募していただいた館も増え、全国 67 館へバッグ 3000 枚と布用ペン 200 セットを寄贈していただきました。まだうまく絵が描けないお子さんむけに、手形や足形のペイントも人気があるようです。毎年本当にありがとうございます。



2025 年度（令和 7 年度）通常総会

2025 年（令和 7 年）6 月 13 日（金）10:30～11:00

会場：おもちゃの図書館全国連絡会事務所（東京都荒川区）

正会員総数：143 出席した正会員：108（出席者3名 表面議決・委任状105名）

2025 年度（令和 7 年度）の通常総会を、全国連絡会事務所にて開催しました。書面による議決・委任状の返信も数多くいただき無事に総会は成立、すべて原案通り可決いたしました。なお、議案内容詳細については連絡会 HP に掲載しています。

《2025 年度（令和 7 年度）事業計画》

- I. 特定非営利活動法人おもちゃの図書館全国連絡会総会の開催
- II. 特定非営利活動法人おもちゃの図書館全国連絡会の運営
 - 1. 理事会の開催 2. 世話人会の開催（オンライン） 3. おもちゃの寄贈や寄付金の受領
- III. 各事業の活動内容等
 - 第1 ボランティア活動の推進事業
 - 1. 研修会の開催 2. ボランティアコーディネート 3. 講師派遣・推薦
 - 第2 子どもたちの遊び場事業
 - 1. 子どもに関するイベント等の移動おもちゃ図書館活動
 - 2. 被災地の子どもの関する遊びの支援 3. 貸出用おもちゃの整備
 - 第3 おもちゃ図書館に関する情報提供・広報事業
 - 1. 情報提供、広報事業 トイポストの発行、WEB サイトによる情報発信、おもちゃ図書館の PR、各種マスコミへの協力、視察受入コーディネート
 - 第4 おもちゃの図書館活動の推進・運営に関する事業
 - 1. 活動状況調査 2. 新規おもちゃ図書館立ち上げ支援 3. 相談支援事業
 - 4. 相談事業ニュースレターQ&A の発行 5. 寄贈おもちゃや啓発物品の配布
 - 6. ネットワーク推進事業 7. おもちゃ図書館活動事例報告集の作成
 - 8. 関係団体等の連絡調整及び協力 9. 被災したおもちゃ図書館への支援

感謝状を贈呈いたしました

4 月 25 日、港区虎ノ門にある株式会社アックス・メアリー様の本社にお伺いしました。同社からは、おもちゃ図書館活動の発展のためにと、毎年ご寄付をいただいております。今年も3 月にご寄付をいただき、佐藤靖代表取締役様に感謝状をお届けしたものです。昨年は能登半島地震の被災地支援活動にもご支援をいただいております。この間の輪島と七尾のおもちゃ図書館や子どもたちの居場所づくり再生支援活動の報告をお伝えしました。

また同日、港区虎ノ門にある株式会社サクラパートナーズ様の本社にもお伺いしました。昨年 11 月におもちゃ図書館の活動を応援するご寄付をいただきましたが、ようやく鈴木訪子理事長から沼田孝博代表取締役へ感謝状をお渡しすることができました。おもちゃ図書館の活動や能登半島地震での被災地支援活動、子ども食堂などの子育て支援の活動などについて、幅広く意見交換をし、有意義な時間を過ごせました。

いただいたご寄付は有意義に活用させていただきます。
ありがとうございました。



中央 アックス・メアリー 佐藤様
税理士の増保様と社員の皆様
鈴木理事長



右 増保様
中 サクラパートナーズ 沼田様
左 鈴木理事長

インフォメーション

☆おもちゃ図書館全国ネットワーク会議&永年活動表彰

日時：2025年8月29日（金）10:00～13:00

会場：アクロスあらかわ（荒川区立障害者福祉会館）

対象者：おもちゃ図書館ボランティア、おもちゃ図書館に興味関心のある方

内容：ネットワーク会議…基調報告、各地でのネットワーク活動の報告、グループトーク等
永年活動表彰…日本おもちゃ図書館財団より 20年・30年・40年の活動館を表彰

東京おもちゃショー
（一般公開）
8月30日（土）
8月31日（日）

☆おもちゃ図書館ボランティア《北海道地区研修会》

日時：2025年10月19日（日）10:00～14:15

会場：札幌市社会福祉総合センター

☆TOYらいぶらりあん養成講座専門研修 「好き！」を見つけるおもちゃ遊び

日時：2025年11月2日（日）10:00～12:00（ZOOMによるオンライン）

講師：岡田哲也氏（東京おもちゃ美術館ディレクター）

対象者：おもちゃ図書館ボランティア、おもちゃ図書館に興味関心のある方、全国連絡会世話人など

【おもちゃ図書館に関するご相談について】

おもちゃ図書館に関するご相談、お問い合わせ等は事務局にて
随時承っております。おもちゃ図書館に遊びに行きたい、ボラン
ティアをしてみたい、助成金、新規立ち上げ、研修…などなんでもど
うぞ！

火～金 10:00～16:30
TEL: 03-6807-8813



☆事務局・夏季休暇のお知らせ☆

8月9日（土）～18日（月）

お急ぎのご用件のある方は
メールにてご連絡ください。



新入会員のご紹介

《N0.831》よのもりおもちゃライブラリーmamaconciierge sunday
（福島県富岡町）

《N0.832》こんねおもちゃ図書館（福岡県筑後市）

《N0.833》おもちゃ図書館んだね（山形県山形市）

～ありがとうございます～

各種ご支援をいただきました。（順不同・敬称略）

☆賛助会費 田中泰明 田中美都里 増保雪絵 山本文子
明誠税理士法人 HLB Meisei 有限責任監査法人 小泉康代
若林久代 杉田千代 茅根弘子 平蔵見子 石澤希代子 千島真理
若林宏美 小泉徹 山口智帆
杉田信忠 大倉一美 若林里美
中澤芳美 小泉理奈 箭内貴史
☆物品寄付 （株）ビスモーゲン
マテル・インターナショナル（株）

*全国連絡会公式 LINE
登録をお願いします

写真などの
送信に便利です



《ご支援のお願い》

当連絡会は、子どもたちの様々な
ニーズに応え、地域福祉の要となる
各地域の「おもちゃ図書館」を応援し
ています。ぜひ皆さまからのご支援、ご
協力をお願い申し上げます。

【賛助会費・寄付の口座】

三井住友銀行 町屋支店

口座番号 普通 7013930
（口座名）

特定非営利活動法人

おもちゃの図書館全国連絡会

※事前に事務局あてに申込書
をご提出ください。

<編集後記>

ボランティアの高齢化など様々な理由で閉館するおもちゃの図書館がある一方で、新しく開館する所も増えてきた。わたしの所属しているでんでんむしはこの3月で40年目を迎えた。特別なこともなく淡々と続いているが、初めて開館した日の不安・高揚感など、新会員紹介を読んでふっと思い出した。まだまだ頑張ります！（篠原）

（編集委員：安達・岸・篠原・園山・藤井）